

事業所名

りんくむろらん

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%		・療育スペースは広くはありませんが利用定員に対しての広さは確保されています。ただ様々な活動をさせていただく中でももう少し広い療育スペースを確保できればと考えております。
	②	職員の配置数は適切であるか	60%	40%		・新年度から利用児童が増える予定であり、支援内容の充実の為2名の職員採用を検討中です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	20%		・平屋で階段や段差がほとんどありませんがトイレや玄関等に手すりなどはありません。現在必要とする利用者様がいない為設置は検討していません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			・毎日9時よりミーティング、月一度の職員会議を行っております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		100%		・令和5年3月開所の為、今年度初めて保護者アンケート調査を実施します。保護者様の意見等をこれからのいただき業務改善へ努めてまいります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			・HP、保護者向け会報にて今年度より公開・配布する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	・現在第三者委員会を設置していません。検討、調節中です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	70%	30%		・内部研修実施は月一度行ってきたが、外部研修については職員内で参加回数の偏りがあった。今後は職員全体が平等に参加できるよう機会を確保していきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・契約時や定期的なアセスメント、モニタリングを行っており、個別支援計画書の作成を行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			・保護者様より医師の診断書や検査結果、また過去の療育経過報告書をいただき、当事業所独自のアセスメントツールを活用しながら計画案を作成しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			・毎日のミーティング、月一度の月間行事計画会議で職員全体で考え把握している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%		・日々の活動がマンネリ化にならず、新しい挑戦や体験ができるよう日々職員全体で模索しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			・日々の日課を時間ごとに設定しています。また個人に合わせ個別活動の提供をさせていただいています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・個人の目標、また人とのつながりによって社会性やマナー、将来の自立につながるよう計画を立てさせていただいております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			・毎日のミーティング、月一度の月間行事計画会議で職員全体で支援内容、送迎担当者、把握している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			・支援の振り返り、改善又は気づいた点を職員全体でミーティング時に必ず話し合い共有しています。職員一人一人の観点から意見をまとめ日々の療育活動に生かしております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			・個人の活動の様子を詳細に記録できるように記録用紙に記入⇒個人日誌の作成を行い、支援会議等に役立てています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との連携 関係機関 や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・保護者様に協力していただき定期的なモニタリングを行いサービス計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			・ガイドラインを元に基本的活動の設定を行わせていただいています。まだ開設したばかりの為これから活動の見直し、改善、新しい活動の導入をさせていただきたいと考えています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			・管理者が基本参加させていただいておりますが、直接支援する職員も参加できる際は参加させていただいています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			・保護者様、各関係機関の皆様と面談や電話、SNS等にて随時情報交換を行わせて頂いております。また職員全体が把握し対応できるように書類、データ化しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・現在医療的ケアのお子様のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			・各関係機関の皆様と協力していただき情報交換を行わせていただいております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		100%		・開所はまだ1年未満であり今年度学校卒業する対象お子様がおられません。今後対象のお子様がいらっしゃる場合には保護者様のご意向により情報提供を行わせていただきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			・今後研修や助言をいただける場があれば積極的に参加させていただきたいと考えております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			100%	・今年度は開設して間もないこと、また感染症の流行から実施致しませんでした。送迎時間や児童の発達特性に配慮を十分に行う必要があるため今後調節し検討させていただきたいと考えております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%			・室蘭登別の放課後等デイサービス施設長会議や子ども部会（室蘭市）の参加をさせていただき、情報交換をさせていただいております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			・送迎時や連絡帳、SNSを活用し情報共有させていただいています。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			100%	・ペアレント・トレーニング等の実施は今年度行っていません。今後必要に応じて開催検討中です。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			・ご契約時重要事項説明書にてお時間いただき説明させていただいております。また契約後の支援内容または利用者負担についても変更又はご要望があった場合随時ご説明させていただいております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	90%	10%		・保護者様からのご意見やご要望があった場合できる限り助言や支援を行っております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%	・今年度は開設して間もないこと、また感染症の流行から実施致しませんでした。今後交流会を令和6年3月開催予定です。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			・苦情等の体制、窓口についてはご契約時重要事項説明書にてお時間いただき説明させていただいております。またいただいたお申し付けがあった場合誠意をもって対応させていただきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・月一度の「りんくだより」の発行、ご利用予定表・SNSの活用で情報発信を行っております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%			・ご契約時に個人利用同意書のご署名をいただき、十分に注意し取り扱いさせていただいております。また職員に対し入社及び退社時個人情報漏洩することが無い様、誓約書を提出させています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			・発達特性への配慮や必要に応じてツールの活用を行い意思の疎通や情報伝達を行っています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%			・町内会への参加(ゴミ拾いや祭等のイベント)また昨年は地域の皆様に対し見学会を開催させていただきました。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			・各マニュアルの周知を職員会議または研修会にて行っています。保護者様にも配布し周知を行っています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			・今年度は火災想定1回、地震想定1回計2回の避難訓練を行いました。また町内会での避難訓練を職員全体で参加させていただきました。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			・内部研修の開催実施、北海道障がい者虐待防止・権利擁護研修【施設従事者等研修】を職員全員参加させていただき、習熟度確認テストを受けました。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			・身体拘束適正化委員会の設置、月一度の委員会開催、それに伴い保護者様への説明や書類の作成を行っています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			・アレルギー等あるお子様に対し、保護者様から医師の診断書や検査結果の提出をお願いし、アレルギー表の作成を行い、職員周知を徹底して対応させていただいております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			・常に起こりうる危険について予測・想定できるよう事例集を用いて研修を行っています。また事例があった際にはすぐに作成を行い周知しています。